

1/22

災害体験を講習受講して

久留米消防署にて嘱託委員会研修町区区長
<安全健康環境部会> 部会長 中村考史

■風速25m体験

命を守る行動

何も持たなくても、立ってられる風の強さでしたが、**看板や瓦などが吹き飛び、当たると大怪我や死につながる**ので**不要不急の外出は行わない**ということが重要

■風水害体験

命を守る行動

プラスチックのボールの中を歩きましたが、かなりの抵抗を感じ歩きにくかったです。**段差や高さの違いがあり、恐怖も感じられました。**長靴で避難しない、歩きやすい靴で棒などをもって側溝や、マンホールの蓋が開いてないかなどを確かめながら歩く必要性を痛感しました。

■初期消火体験

命を守る行動

体験者は多いですが、**1ピンを抜く、2ホースを火元に向ける、3レバーを握る**2ホースを火元に向けるのをせずに3を行う方が多いそうです・・・。

■煙の中の避難体験

命を守る行動

この体験は貴重でした。**煙が立ち込めるとここまで目の前が見えないのか**と思いました。**訓練なのに、本当に出口にたどり着けるか不安**になりました。こうして**パニック**になったり、**過呼吸**になり煙を吸う、**本当の火災では煙自体も数百度**になることもあるので、**まずは煙、その次に火を避ける**ちなみに、**目の前が見えないときは、壁をつたっていくのがいい**そうです。

■震度7地震体験

命を守る行動

阪神淡路大震災は**3分揺れ**が続いたそうですが、**1分間の体験**でしたが椅子や机は固定されていたのに、**何もできない**と思うほどの揺れでした。**頭を守り机の下に逃げる**です。ことが大切です。



集合写真



水害体験



① 安全ピンを上引き抜きます

② ホースを火元に向けます

③ レバーを強く握ります



火事煙体験



震度7地震体験

全体を通じて、①いざというときに何が出来るか

②日頃からできる備えは無いか

シンプルな考えで向き合う必要があると思いました。
あなたの笑顔がみたいから 身近な人の命を守る行動
災害体験を学び集いました。



1/31 救命講習会

～心肺蘇生法～ AED操作

そばにいる人の命
あなたは救えますか♡



<安全・健康・環境部会>

『そばにいる人の命、あなたは救えますか?』重々しい問いかけにのDVD画面に静まり返った中、「がんばれ! ●●君」「がんばれ!生きてよ●●さん」の泣き叫ぶ声が流れ10代の子ども達5～6名が、部活でまたは海や川の事故により助けを求める声と写真が流れました。DVDの映像で流れていた10代の子どもの中に【助かった♡命のありがたさ】に人の命を救う仕事につこうと消防職員になられた一人の若者がいらしたそうです。



(命のありがたさ・尊さ)・・【自分に何ができるのか?】DVD鑑賞後、

救命講習会を一生懸命学ぼうと『命の救出・15名での連携』が始まりました。

連携によるチーム戦・声かけと沢山の人の連携が【救える命の確率が上がる】

『救える命があるのなら』



勇気を持ち
連携チームで
『命』を救おう



- ・救えるという勇気をもとう
- ・何かできるという手伝う勇気をもとう

ひとりよりふたり ふたりよりさんになん さんになんよりよになん

考えさせられます。一人一人の命・高齢者・若い命 事故はいつ起こるかわかりません。

10分間に出来ることを 救急車を呼んでも 9分30秒 (全国平均) かかります

①まず119番

⇒

②救命救急の指示に従う

⇒

③声かけと♡心配蘇生法～♡AED操作～

周りの人に助け求め連携をとる蘇生確率が上がる・・・重要性



ひとりより



ふたりより



さんになんよりよになん



おめでとう



連携チーム戦

①119番 ②救命救急の指示に従う ③声かけと AED操作 *講習受講終了証発行 命の救出・15名の連携チーム戦

～1年を振りかえり～ 旭地区大イベント♡

鳥栖市立旭小学校開校150周年記念式典開催11/29♡

この百五十周年を新たな出発点とし、今後も良き伝統を継承しつつ、地域に根ざした教育の尚一層の充実と発展を図るよう、努力して参る所存でございます。

今後とも、本校の教育活動に対しまして、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

旭小学校開校 150 周年記念式典実行委員会
会長 酒井 晴夫
鳥栖市立旭小学校
校長 長野 篤志

